

まえかわ  
**前川**

まさし  
**雅志** 議員

## 土地利用と 交通網整備について

平成15年に策定された幕別町都市計画策定プランは、平成32年までの20年間の計画である。わずか7年前に策定されてものだが、夢ある計画である。以下、伺う。

- ①都市計画マスタープランの計画フレーム（将来推計人口、将来就業構造）の平成22年度現在を伺う。
- ②都市計画マスタープランの見直しを伺う。
- ③ユニバーサルデザインを取り入れた住宅地づくり、利便性の高い住環境、魅力ある商業地の形成の図り方について伺う。
- ④環状線の見通しについて伺う。
- ⑤旧国道を活用した国道までの整備について伺う。
- ⑥幕別大樹線の進捗状況について伺う。
- ⑦国道38号線までの4車線化、バイパス計画の見通し。計画を見直す時ではないか。

**町長** ①公表されている調査結果が国勢調査以外のため、現時点での数値の把握は困難である。

②「第5期幕別町総合計画」、帯広圏域都市計画変更の計画との整合を図りながら、今年度と来年度の2か年で見直しを行いたい。

③基本的な考え方や法律の趣旨を踏まえながら、できるだけ多くの人たちが利用しやすい公共施設整備に努めていきたい。

④道事業としての実施を要望しており、事業着手に向け、さらに協

議を進めていきたい。

⑤今年度で完了する事業により、現状の交通量に見合った道路整備については一定程度完了するものと考えている。

⑥車道の拡幅工事については、今年度をもって全区間の整備が完了すると聞いている。

⑦国では、道東自動車道の完成を見据えた道路体系が必要となってきたおり、全線開通後の交通体系がどうなるかなど、長期的な考えが進めざるを得ない状況である。

## 旧駒畠小学校の 有効活用について

自然体験や農業体験は児童生徒の健全育成、豊かな人間性を育むためには大切である。

本年、駒畠小学校が廃校となり、集団研修施設として改修され、新年度からの事業開始に期待している。以下伺う。

- ①利用料と管理方法。
- ②自然体験、農業体験はどのように行うか。
- ③地域の方々との係わりと利用。
- ④小中学校の教員は、どのような考えか。

**教育長** ①利用料は、教育的事業で利用する場合は、低料金で利用できるよう考えている。



旧国道（稲士別近隣センター付近）



旧駒畠小

管理方法は、駒畠出張所並びに公民館の管理を合わせた中で対応していきたい。

②森林学習、収穫体験、料理教室、食育プログラムを検討している。

生涯学習の一環として教育委員会が主体となって各種プログラムを展開し、他の研修施設との差別化を図っていきたい。

③地域の方を講師にリーダーバンの活用や地域の会合・老人クラブの集まりなどに積極的に利用を図りたい。

④部活動を担当する先生や少年団の指導者にお話を聞いたところ、合宿などで利用するには最適であり、ぜひ使ってみたいと聞いている。今後、周知に関するPR活動を行っていきたい。